

伊丹市立荒牧中学校 第2学年

みんなが英雄

平成28年11月21日(月) 第27号

「学習発表会を終えて」生徒作文



2組 大垣貴瑚

1日目、展示品を見てまわって一番すごいと思った作品は3年生の絵本です。布や折り紙を使っていて、どの作品も個性的でおもしろかったです。もう少しゆっくり見たかったです。

2日目の合唱コンクールでは、曲が「遠い日の歌」に決まったときどんな歌かわからなかったけど、聞いてみるとすごくきれいな曲でした。しかし、練習してみるとカノンの部分がすごくはやくむずかしかったです。それにやる気のある人とやる気のない人の差が激しく、歌っていない人もいて最悪でした。初めは自分もどちらかといえばあまり合唱が得意ではなく、できれば歌いたくないと思っていました。しかし、一生懸命やっている人がいて自分も歌わないといけないと思いはじめました。その一人が真嶋さんでした。真嶋さんは誰よりも練習をはやく始めて、クラスみんなのために頑張ってくれていました。その他の人も女子は、パートリーダーの伊藤さんと前田さんが中心となって頑張ってくれていました。自分が歌わないと頑張ってくれている人に失礼だと思って自分も一生懸命歌い始めました。しかし、まだ一部の人が歌ってくれませんでした。

そしてリハーサルの日、男子だけが歌う部分で声が全然出ていなくてダメダメでした。それでもなんとか皆で声をかけあって練習をしてなんとか完成して本番を迎えました。リハーサルのときより全体的に声が出ていてすごくよかったです。でも結果は優良賞で少し残念でした。しかし、一つの曲を皆で作り上げることができてよかったです。

6組 加藤優依

二日間行われた学習発表会では、合唱コンクールが一番の思い出です。

中間テストが終わってから始まったクラスでの合唱練習は、まとまりが全くありませんでした。

「まだ時間はある、どうにかなる。」

と思ってクラス練習はゆるい空気でやっていました。本番1週間前になるとやる気を出し始めた人とまだふざけている人に分かれました。

そんな状態で聞いたリハーサルでの他のクラスの合唱、3年生の合唱は2年6組の完成度の低さを思い知らされました。特に3年生は、声量、音程、表情のすべてが6組にはないもので、感動したと同時にショックを受けました。そして岡久先生が言われたことは

「6組がやっているのは合唱じゃない。」

という言葉で、今の自分たちの現状が分かりました。

他のクラスより一つになるのは遅かったと思うけど、残りの少ない時間で学級通信のみんなの日記や美乃莉や司、他の人たちからのメッセージで、本

当に遅かったとは思いますが最後の最後に急成長できたと思います。

リハーサルではみんな緊張して足が震えて台がガタガタになっていたけど、本番では台がガタガタしていなくて

「みんな落ち着いているんだ」と思いました。

あっという間に6組の本番が終わりました。結果は優良賞。

「もっとがんばれたかもしれない」

「あと少しでも早く本気になっていたら」

いろいろ思い、くやしい気持ちはあるけど後悔はありません。残り少ない時間で成長することができ、クラスでがんばることができて楽しかったです。

来年こそは最優秀賞とれるようにがんばります。

1月行事予定

- 4日(水) 学習相談3年(～5日)
学習相談2年(～6日)
- 5日(木) 学習相談1年(～6日)
- 10日(火) 始業式・全校集会・念入清掃・学活
- 11日(水) 後期時間割開始
- 13日(金) 漢検 16:05
- 16日(月) 宿題パーフェクト学習会
(～20日)
- 17日(火) 1年バレー・オーケストラ
- 18日(水) 専門委員会
- 19日(木) ⑥2年百人一首大会
- 21日(土) 英検 9:00
土曜スクール 9:00
- 26日(木) ⑥1年百人一首大会
- 28日(土) 土曜スクール 9:00

保護者のみなさまへ

体育大会、学習発表会という大きな学校行事も終わり、生徒たちは、29日の「校外学習」に向けての活動に取り組んでいます。その様子は次の学年通信でお伝えします。

12月には三者懇談会が行われます。各担任から日程の事前調査のご案内がございます。お忙しいとは存じますが、ご協力をお願いいたします。

